

オプション検査のご案内

健康診断に追加して受診いただける各種オプション検査がございます。
お気軽にご相談ください。

大阪府医師会保健医療センター ☎:06-6768-1450



腫瘍マーカー（血液検査）

【当日追加申込みも可能です。ご希望の方は窓口にてお申し込み下さい】

腫瘍マーカーとは、がんが存在するかどうかの参考に用いる事ができる血液検査の数値です。通常の健診に追加して下記の腫瘍マーカー検査をオプションで実施できます（健診時の採血にて行うため、追加の検査はございません）。

（料金はすべて税込）

セット項目	セット内容	セット料金
基本セット	CEA、CA19-9	3,200円
肺がんセット	CEA、シフラ、NSE	5,300円
男性セット	CEA、CA19-9、シフラ、PSA	7,400円
女性セット	CEA、CA19-9、シフラ、CA125	7,400円

単項目	主な陽性疾患	料金
CEA	大腸がん、胃がん、肺がん、乳がん	1,600円
CA19-9	膵がん、胆道がん、胃がん	2,100円
シフラ	肺がん（扁平上皮がん）	2,100円
PSA（男性）	前立腺がん	2,100円
CA125（女性）	卵巣がん、子宮がん、膵がん	2,100円
NSE	肺がん（小細胞がん）	2,100円
SCC	食道がん、子宮頸がん、肺がん	1,600円
AFP	肝がん	1,600円

【令和6年4月現在】

各種MRI検査(3.0テスラ)



脳ドック検診

料 金 各**33,000**円(税込)
検査時間 各**20**分

●このような方におすすめします

- ・高血圧 ・糖尿病 ・高コレステロール
- ・頭痛 ・めまい ・耳鳴り ・物忘れ ・言葉にもつれなどがある
- ・近親者に脳出血やくも膜下出血などの発症者がいる
(症状のない方でも小さな脳梗塞や脳血管に動脈瘤が見つかることがあります)

●検査の内容など

脳の断面像(MRI)により、無症状の脳梗塞、脳出血や脳腫瘍を早期に発見します。また、首から脳の血管像(MRA)により、くも膜下出血につながる脳動脈瘤や動脈の狭窄・閉塞をみることが出来ます。



すい臓ドック検診

(経口造影剤使用) + 血液検査(CA19-9)

●このような方におすすめします

- ・50歳以上 ・糖尿病 ・近親者にすい臓がんの発症者がいる

●検査の内容など

すい臓がんは小さなうちは症状が出にくく、早期に発見することが困難です。痛みや黄疸などの症状で発見された場合はかなり進行している場合が多く、治療の難しいがんと言われています。すい臓の検査と同時に肝臓・胆のうを検査します。

●注意事項(食事・水分について)

- ・検査予約時間3時間前から絶食し、水分は軽めに摂るようにしてください。
- ・乳製品はお控えください(ミルクティー、ミルクコーヒー等を含む)。
- ・胃カメラとの同日実施はできません。



前立腺ドック検診

+ 血液検査(PSA)

●このような方におすすめします

- ・50歳以上 ・前立腺肥大 ・夜間頻尿がある

●検査の内容など

前立腺がんは多くの場合、自覚症状は無く進行していきます。尿が出にくい、排尿の回数が多いなどの症状が出ることもあります。



フィリップス社製MRI3.0テスラ

MRI検査について(注意事項)

- ①強力な磁場が発生する検査のため、検査時には金属類を外していただきます。
- ②コンタクトレンズも、検査前に外していただきます。
- ③心臓ペースメーカーを使用されている方は、検査できません。
- ④手術等で体内に金属(ボルト・ステント等)がある方は、MRI対応の材質かどうか、手術を実施した医療機関にご確認ください。
- ⑤刺青(アートメイク含)をしている方は、受診いただけない場合がございます。
- ⑥各検査結果は後日郵送となります(当日、医師による結果説明は行いません)。

※予約状況等によりご希望の日時に添えない場合もございます。ご了承ください。

CT 肺がん検査

料金 **8,800**円(税込)

近年、肺がんの死亡数が増加しています。
早期に発見できるほど治る確率も上がるので、ぜひ1度ご検討ください。

●早期発見で早期治療を!

従来の肺がん検診(胸部単純X線撮影)では、見つけることの出来ない小さな病変がCTを使って発見することが可能となり、生存率(治癒率)が大きく向上しています。

●CT(MDCT)とは?

約5秒で肺全体を1度に撮影します。従来のCTと比較してX線の被曝線量が少なく、より安心して検査をお受けいただけます。

●このような方におすすめします

- ・タバコを吸っている
- ・から咳や痰が出る
- ・近親者に肺がんの発症者がいる
- ・深呼吸すると胸が痛い



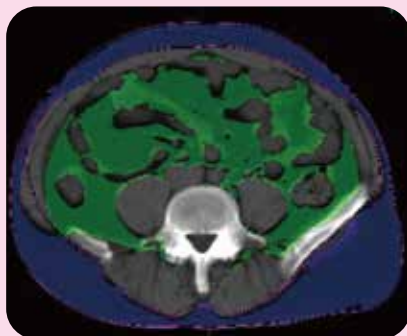
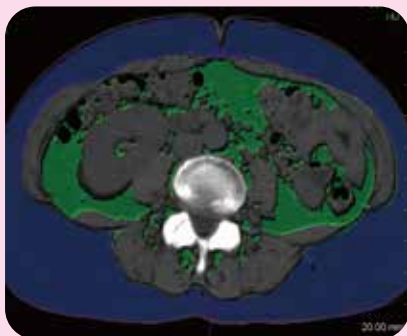
内臓脂肪測定

[CTによるメタボリック症候群検査]

料金 **4,400**円(税込)

動脈硬化の進行により、心筋梗塞や脳梗塞などの危険性を高める複合型のリスク症候群をメタボリック症候群と呼びます。

当センターではCT装置とワークステーションを使用して、腹腔内の脂肪の面積を測定し、内臓肥満の有無を短時間で計測します。検査は1回軽く息を止めているだけで終わります。



[皮下脂肪型(左)]

緑 内臓脂肪面積 63 平方cm
青 皮下脂肪面積 210 平方cm

[内臓肥満型(右)]

緑 内臓脂肪面積 150 平方cm
青 皮下脂肪面積 145 平方cm

その他・血液検査オプション

【当日追加申込も可能です。ご希望の方は窓口にてお申し込み下さい】



BNP（心機能マーカー）検査

料金 **2,750円**（10%税込）（※追加の採血量が必要になります。健診前にお申し込みください。）

BNPは心臓から分泌されるホルモンの一種で、心臓のポンプ機能が低下して心臓に負担がかかった状態になると、心臓から血液中に分泌されます。

心臓の異常は早期の段階では症状があまりでないことが多いので、心電図検査や胸部レントゲン検査と併せての受診をお勧めいたします。

- 胸の痛み、動悸、息切れ、むくみなどの症状を感じる
- 心疾患（心雑音、心肥大、不整脈など）の指摘を受けたことがある
- 高血圧、糖尿病、肺疾患、肝機能障害の指摘を受けたことがある

上記のような症状の自覚があり、あるいは健康診断で指摘されたことのある方はぜひご検討ください。

BNP 高値の方は、健康保険を使用し、循環器科（心臓エコー検査）を受診いただけます。



抗ピロリ菌抗体測定

料金 **2,200円**（10%税込）（※健診時の採血にて行うため、追加の検査はございません。）

血液中の抗体を測定し、ピロリ菌への感染の有無を調べる検査です。

胃潰瘍、十二指腸潰瘍、慢性胃炎の原因の多くはピロリ菌（ヘリコバクターピロリ）の感染と考えられます。

最近の研究では、ピロリ菌の感染が慢性胃炎をひきおこし、最終的に胃がんに至るまで進展する事が明らかになりました（感染は胃がんの原因となります）。

以前の日本の井戸水や水道水にはピロリ菌が存在し、50歳以上では約半数の方、40歳代でも約40%の方が感染していると言われています。

健診を受ける機会に、ピロリ菌感染の有無をお調べください（以前にピロリ菌の除菌治療された方は対象外です）。

感染者は、健康保険を使用し、胃カメラ（胃炎などの有無を確認）を受診後、除菌治療となります。